

令和3年11月定例会会議録

大崎町教育委員会

○日 時 令和3年11月25日(木)
15時30分から16時10分まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	藤井 光興
教育長職務代理者	溝口 信男
教育委員	二見 いすず
教育委員	吉田 博文
教育委員	小野 まゆみ

○関係者

管理課長	上野 明仁
社会教育課長	宮本 修一
管理課庶務係長	井元 享一朗

○議事日程

- 1 開会
- 2 前回会議録の承認
- 3 委員の報告
- 4 教育長行政報告
- 5 報告
報告第 21 号 大崎町人権教育・啓発基本計画（第 2 次）策定検討委員会
委員の委嘱について
- 6 議案
- 7 委員から提出された動議の討論等
- 8 その他
- 9 翌月の行事等
- 10 閉会

○議決事項

議案番号	件名	審議の状況	採決次第
	なし		

○会議要旨

1	開会
教育長	ただいまから、11月定例会を始めます。
2	前回会議録の承認
教育長	異議なく承認
3	委員の報告
溝口委員	<p>令和3年度学校参観週間に合わせて、11月1日から11月4日にかけて町内全小中学校7校を、皆さんと同行して訪問しました。全ての小中学校において、校内の整理整頓が行き届いており校舎内が明るくきれいにされており、授業参観では、児童生徒が落ち着き先生方の熱心な授業風景が見られたのが素晴らしく新たに印象に残りました。また、タブレット等のICT機器の活用については、今年の5月、6月の学校訪問時からすると、タブレット活用の授業が増えていたことと、特に持留小学校の1・2年生のタッチ操作も早く、授業に生かされていることに改めて感心しました。</p> <p>11月17日は、午前7時20分から、「大崎中学校コミュニティ・スクール安全・生活支援部の立哨指導」に参加しました。</p> <p>通学バス停周辺の交通見守り活動ということで、私は下持留通学バス停でのぼりを持って立哨しました。その時間帯は、通勤車両や工事車両が多く、スピードを出している車も多く危惧するところもありますが、安全見守り立哨活動を、中学校コミュニティ・スクールにおいて取り組みされている大切さを痛感したところでした。</p>
二見委員	<p>私からも、学校訪問に伺った際の感想を話させていただきます。小学校6校、中学校1校訪問いたしましたが、どこも子供たちが気持ちのいい挨拶をしてくれるのが本当に素晴らしいなあ思いました。また、低学年や特別支援学級の先生方の声掛けが非常に温かくて、普段の信頼関係が非常によく築けているなあと感じたところです。また、図画工作の造形作品が教室の後ろに並べてありましたが、どれも本当に素晴らしくて、菱田小学校の低学年のクラスでは、先生自ら「素晴らしいでしょう」とおっしゃられておりました。子供たちのセンスの良さを感じて見ていたところでした。中学校では、教頭先生が文化祭の映像を見せてくださったのですが、コロナ禍においてなかなか見に行くことが難しい今、短い時間でしたが子供たちの頑張りがよくわ</p>

<p>小野委員</p>	<p>かる感動的なものでした。また、丁度その時に進学説明会が行われていたのですが、とても真剣に臨んでおり、中学生から将来を見据えて考えているんだろうなあと思ったところです。</p> <p>11月13日には、持留小学校の学習発表会を久しぶりに見に行くことができました。子供たちの歴史上の人物のお芝居等は、よく練習してあるなあと感心したところでした。</p> <p>私も小学校、中学校の学校訪問させていただきまして大変すばらしいなあと思いました。先生方の対応が、子供たちをよく見ているなど感じる場所でした。一人ひとりきちんと対応されており、昨今の各地で発生している悲惨な事件等の報道を見ることがありますが、そのことを考える時に、大崎中学校は大丈夫なのか心配しておりましたが、大崎中はそこまで心配することはないかなと感じたところです。</p> <p>また、私も中学校の立哨活動に参加しておりますが、中学生もみんな元気よく挨拶をしてくださったりしておりました。学校近くの通学路にポールを立ててある危険箇所があるのですが、大体の生徒は、反対側を通行しており、危険箇所に注意するようしっかり指導が行き届いているなあと思ったところです。立哨活動の時に感じたのですが、教育委員会として「歩いて登下校」を推進していると思いますが、車で送迎されている家庭も多かったのが少し気になりました。</p>
<p>吉田委員</p>	<p>学校訪問についてですが、5月、6月の頃に訪問した時と比べて、子供たちの授業風景がとてもリラックスした雰囲気になっていることが印象に残ったところでした。また、他の委員の方もおっしゃられてましたが、挨拶についても、子供たちから自発的にするようになっていなど子供たちの成長を感じたところでした。</p> <p>11月13日に「のがたっ子フェスタ（学習発表会）」がありましたので参観してきました。ここ2年ほど新型コロナウイルス感染症の影響で、運動会の時に披露することができていなかった地域の伝統芸能「荒佐野棒踊り」が4年生以上の子供たちによって発表されました。この「荒佐野棒踊り」は、毎年秋の運動会の時に、地域の方々から指導を受けて発表されていたものでしたが、近年は新型コロナウイルス感染症の影響で実施することができていなかったため、今回この機会に発表することができて、子供たちにとってとてもいい経験になったのではと思いました。</p>
<p>4</p>	<p>教育長行政報告</p>
<p>教育長</p>	<p>※資料に基づき報告</p>

10月26日に、分館長会と県教育委員会との人事に関する意見交換会がありました。この県教委との意見交換会は、人事に関する諸問題について協議したところでした。

10月27日に、鹿児島相互信用金庫大崎支店を中心とした大崎町の若手経営者の会「そおしん大崎ブレーン21」からの学校図書購入費として10万円の寄贈があり、贈呈式が行われました。昨年に引き続き寄贈していただきましたが、町内の若手経営者のやる気のある方々といろいろ話をするのができて元気をもらうことができました

10月28日に、地区道徳研究会が大崎小学校にて行われました。大隅教育事務所の主催で、約60から70名の参加があり、道徳の研究公開が行われたところでした。

次に学校参観週間についてですが、私は町長と11月4日と5日に各学校を訪問いたしました。4日に菱田小、大丸小、大崎中、大崎小を、5日に持留小、野方小、中沖小を訪問いたしました。町長も子供たちの頑張っている姿を見ることができて、とても楽しかったと言われておりました。

11月9日に、教育支援委員会がありました。年に2回ある委員会ですが、来年度の新入生及び在校生で、通常学級で授業を受けるか支援学級で勉強するか、支援学校に行くか判定をする会ではありますが、今年度も対象者が多数ありました。今年度の町内の状況は16学級65人おりますが、先ほど委員からの話もありましたが、先生方もよく頑張っておられて、以前からすると理解が進んできていると感じておりますが、各家庭の祖父母の世代の方々から支援学級に入れることへの抵抗があるようで、まだ啓発理解が進んでいない面もあります。中には保護者の中でも抵抗がある家庭もあるようですが、先生方の頑張りで子供の力がついて様子も変わっていくところを見てもらえれば、支援学級への抵抗もなくなって子供たちの才能開発に繋がっていくのではと考えております。なお、支援学級へ入るためには保護者の承諾が必要ですので、支援学級が望ましいと判定された場合でも承諾がなかった場合は通常学級へ入ることとなっております。

11月11日、県義務教育課指導監と主任指導主事が教育委員会と大崎中学校の訪問に来られました。今年は、広報誌にも掲載いただきましたが、文部科学省の学力テストの結果が良かったので大崎町の頑張り感謝されておりました。特に、以前に比べて大崎中学校の成績が右肩上がりに伸びてきていることを感謝されていたところでした

11月13日、持留小学校の学習発表会に行きましたが、校長先生の学校経営の姿勢を、職員、子供たちに徹底して伝えており、その成果がでていいるなあと思いつながら参観したところでした。

11月17日、鹿児島大学法文学部の酒井先生が法文学部の学生と一

	<p>緒に来られました。多文化共生の研究で、大崎町において日本語教室を開きたいという計画があり、今回は、その前段階のその講師となる先生方への講座を開くための協議を行うために来町されました。現在、大崎町には多数の外国人の方が各企業の研修生等として居住しており、その来ている方々のほとんどが日本語が使えず会話できない状態であるので、日本の文化に触れさせるために日本語教育できないだろうかということを進めているところです。</p> <p>11月22日、地区の校長研修会があり、人事に関する説明会が開催され参加したところです。</p> <p>11月の主な行政報告は以上です。</p>
5	報告
社会教育課長	<p>報告第21号 大崎町人権教育・啓発基本計画（第2次）策定検討委員会委員の委嘱について</p> <p>資料に基づき説明</p>
6	議案
	(今回はなし)
7	委員から提出された動議の討論等
教育長	発言がないので、動議はないものとします。
8	その他
教育長	<p>学校参観週間の訪問者数について</p> <p>学校参観週間の訪問者数が毎年少ない状況です。学習発表会やイベント等がある場合には保護者が来られますが、通常の公開している授業の参観には来られないのが現状です。学校に参観することは敷居が高いと考える人も多いのではという声も聞いたりしますが、少人数での訪問は恥ずかしかったりでなかなか難しいと思いますので、地域の老人会等のグループなどに声掛けするなど、学校長にもいろいろ提案するようお願いしたいと考えておりますが、委員の皆さんで何かいい提案等ありましたら伺いたいと思います。</p>

溝口委員	<p>敷居が高いとかではなく、学校に行くきっかけが無いのではと思います。地域のいろんな活動をしているグループはありますので、参観週間についての声掛けが足りないところだと思います。</p>
小野委員	<p>分館長さんを通じて地区の各方面の方々へ声掛けしていただくよう頼むなどしてみたらどうでしょうか。</p>
教育長	<p>このような実態をご理解していただいて、皆さんにも今後各方面の方々に声掛け等していただけたらありがたいと思います。</p>
教育長	<p>教育委員会への意見について</p>
	<p>現在、毎年実施している、教育委員会への意見・要望等の調査を各学校長に行っており現在集約中ではありますが、その中で、学校施設等の要望の他に、「家庭教育講演会」を教育委員会で主催してできないかという要望がありました。その要望があった理由として、保護者に対しての家庭教育、スマートホン、虐待、しつけのことについて講演会をしていただけたらありがたいとの声がありました。家庭の保護者を指導してくださる資格を持った大人のスクールソーシャルワーカー等が、教育委員会に常駐していただけたらいいとの声がありますが、お願いできる適当な人材がいなのが現状です。学校の教員では、なかなか家庭に入り込み問題解決をすることは難しいため、このような課題があるところです。</p>
溝口委員	<p>いじめ問題について</p> <p>愛知県の中学校で起きた事件について、いじめも原因としてあるとの報道もありましたが、いじめの問題については、学校の先生方は忙しいでしょうが、いじめがあったその場だけでなく、日頃の子供たちの関係性などよく観察しながら対応していただくようにしたらいいのではと思っています。</p>
教育長	<p>明日開催予定の生活指導研究会等でも協議内容として上げようと思っておりますが、先生方には子供たちの中に入って、心の悩みなどをつかむようお願いしたいと思っております。</p>
二見委員	<p>子供と大人との感じ方には温度差があると思いますので、子供たち</p>

教育長	<p>から先生方が悩みを引き出すことが非常に重要で、大人には見えない子供たちの悩みをつかむよう努めていただく必要があると思います。</p> <p>このような問題は連鎖することもありますので、油断せずに3か月後、6か月後まで注意して子供たちの様子を見ていくことも大事だと思っております。</p> <p>他にありませんか。</p>
9	翌月の行事等
管理課長	12月1日から12月28日までの行事を資料に基づき報告
10	閉会
教育長	<p>以上で、11月定例会を終了いたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>